

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2022年 6月 9日	
滋賀県知事 三日月 大造 殿	
提出者 住 所 草津市野路町669番地 1 氏 名 パナソニックホームズ滋賀株式会社 代表取締役 阪東 央康 電話番号 077-565-8746	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	パナソニックホームズ滋賀株式会社
事業場の所在地	滋賀県草津市野路町669番地1
計画期間	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	一般土木建築工事業
②事業の規模	工事完成高 4419百万円
③従業員数	全従業員 102名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【新築】・各現場ごとに14品目の分別ごECCセンターにて回収分別再生 【解体】・品目ごと分別、契約収集運搬業者にて中間処理施設 【リフォーム】・邸別ごと品目ごとに契約収集運搬業者にて中間処理施設 品目 (廃プラ・木くず・紙くず・繊維くず・金属くず・ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず・石膏ボード・ガレキ類・コンクリートくず・アスファルトくず・石綿含有陶磁器くず・石綿含有ガレキ類・石綿含有廃プラスチック蛍光灯)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

環境管理責任者兼廃棄物管理責任者： 工事部 部長



産業廃棄物管理者： 工事部 所長



産業廃棄物担当者： 工事部 担当者

①現状

【前年度実績】

産業廃棄物の種類

排出量

t

t

(これまでに実施した取組)

別紙参照

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

排出量

t

t

(今後実施する予定の取組)

別紙参照

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

【新築】・各現場ごとに14品目の分別ごECCセンターにて回収分別再生 【解体・リフォーム】
(廃プラ・木くず・紙くず・繊維くず・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・石膏ボード・ガレキ類・コンクリートくず・アスファルトくず・石綿含有陶磁器くず・石綿含有ガレキ類・石綿含有廃プラスチック蛍光灯)分別処理業者へ

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

昨年に同じ

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
別紙参照	①現状	【前年度実績】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組)		

(第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
計画	別紙参照	【今年度計画】	
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類 紙くず
		全処理委託量	t t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
		(今後実施する予定の取組)	

(第6面)

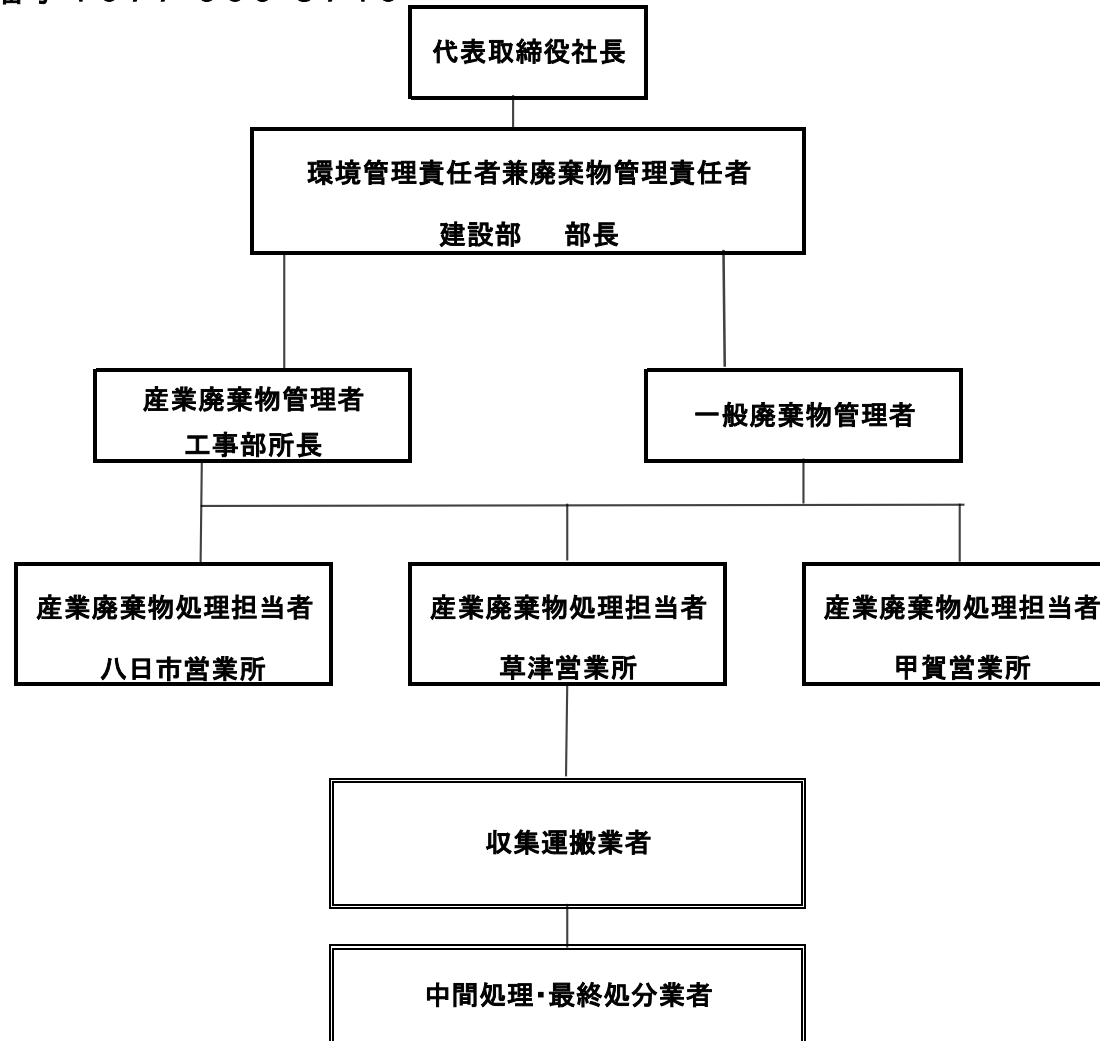
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物処理管理組織票

連絡先

担当者：パナソニックホームズ滋賀（株）
工事部草津営業所
電話番号：077-565-8746



	産業廃棄物の種類 現状と計画	6000廃プラスチック		7000紙くず*		8000木くず*		9000繊維くず*		12000金属くず*		13000ガラス、コンクリート、陶磁器くず		13220ガラス、コンクリート、陶磁器くず(廃石膏ボード)		15000がれき類		15010アスファルト・コンクリート破片	
		現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																		
	排出量	140.17 t	120.00 t	31.98 t	30.00 t	226.45 t	200.00 t	2.50 t	1.00 t	25.98 t	20.00 t	20.80 t	20.00 t	4.53 t	3.00 t	180.84 t	150.00 t	0.74 t	250.00 t
	これまでに実施した取組	新築現場：14品目に分別(分別表を現場ごとに掲載) 解体・リフォーム現場：品目ごとに分別管理し、委託している収集運搬業者にて運搬契約している中間処分場にて処分																	
	今後実施する予定の取組	昨年度取り組みを継続しつつ、石綿含有の付着しているものは委託先を限定し厳重に埋立処分																	
	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																		
	自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量																		
	これまでに実施した取組																		
	今後実施する予定の取組																		
	自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																		
	自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量																		
	自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量																		
	これまでに実施した取組																		
	今後実施する予定の取組																		
	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量																		
	これまでに実施した取組																		
	今後実施する予定の取組																		
	産業廃棄物の処理の委託に関する事項																		
	全処理委託量	140.17 t	120.00 t	31.98 t	30.00 t	226.45 t	200.00 t	2.50 t	1.00 t	25.98 t	20.00 t	20.80 t	20.00 t	4.53 t	3.00 t	180.84 t	150.00 t	0.74 t	1.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.57 t	50.00 t	0.63 t	10.00 t	6.82 t	20.00 t		0.50 t	1.58 t	5.00 t	13.00 t	18.00 t	0.66 t	1.50 t	1.18 t	10.00 t		0.50 t
	再生利用業者への処理委託量	20.27 t	35.00 t	10.41 t	10.00 t	225.46 t	200.00 t	1.80 t	1.00 t	25.98 t	20.00 t	8.93 t	10.00 t	1.41 t	2.00 t	17.40 t	30.00 t	0.74 t	0.50 t
	認定熱回収業者への処理委託量																		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																		
	これまでに実施した取組	毎年処理場の現地確認を行いできる限り優良企業様及び再生施設に依頼																	
	今後実施する予定の取組	前年度より再生処理増を目指す																	

産業廃棄物の種類 現状と計画		15020コンクリート破片		20100混合廃棄物(安定型)		20200 混合廃棄物(管理型)		24400石綿含有産業廃棄物【がれき類】		24200石綿含有産業廃棄物【ガラス、コンクリート、陶磁器くず】		25000石綿含有産業廃棄物【廃プラスチック類】		24100石綿含有産業廃棄物【建設混合廃棄物】		02522蛍光灯		03100廃電気機械器具	
		現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																			
排出量		3,225.90 t	2,000.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	13.48 t	6.00 t	21.62 t	10.00 t	0.21 t	0.00 t	0.26 t	0.10 t	0.03 t	0.05 t	0.20 t	0.00 t
これまでに実施した取組		新築現場：14品目に分別(分別表を現場ごとに掲載) 解体・リフォーム現場：品目ごとに分別管理し、委託している収集運搬業者にて運搬契約している中間処分場にて処分																	
今後実施する予定の取組		昨年度の取り組みを継続しつつ、石綿含有の付着しているものは委託先を限定し厳重に埋立処分																	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																			
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量																			
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																			
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量																			
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量																			
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量																			
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																			
全処理委託量		3,225.90 t	2,000.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	13.48 t	6.00 t	21.62 t	10.00 t	0.21 t	0.00 t	0.26 t	0.10 t	0.03 t	0.05 t	0.20 t	0.00 t
優良認定処理業者への処理委託量		3,129.51 t	1,500.00 t					0.30 t	2.00 t	14.92 t	8.00 t	0.21 t		0.26 t	0.10 t			0.20 t	
再生利用業者への処理委託量		3,225.90 t	2,000.00 t					0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.03 t	0.05 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者への処理委託量																			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																			
これまでに実施した取組		毎年処理場の現地確認を行いできる限り優良企業様及び再生施設に依頼																	
今後実施する予定の取組		前年度より再生処理増を目指す																	